

# 市政報告 「明日の習志野」 第6号

発行者：習志野市議会会派「明日の習志野」  
代表 大宮こうた



質問冒頭のスピーチは、毎回、原稿を読み上げるのではなく、自分の言葉で想いを込めて話すスタイルを重視しています。



(上記図は習志野市 Web サイトから)

「基本構想」は、まちづくりの長期的な方向性を決める重要文書です。市民の意見をしっかりと反映させて、特色と志のある内容にすべきです。



完成したオービック・シーガルズ練習場（人工芝）。スポーツと自然を楽しむ、にぎわい空間に向けた大きな一歩です。



「義務教育の無償」原則の真の実現のためには、必要な予算をしっかりと学校に配分する必要があります。

## 6月定例会：志のある、ワクワクするまちづくりを！

6月13日、会派代表の大宮こうたが5回目となる一般質問を行いました。志のある将来都市像に向けて、そして、ワクワクする街づくりへの想いを込めて行った質問について報告します（録画は、習志野市議会 Web サイト「市議会インターネット中継」でご覧いただけます）。

### ① 次期の基本構想：特色と志のある、新しい基本構想を

習志野市では、「文教住宅都市憲章」に次ぐ重要文書として「基本構想」を策定しています。今、次期となる2026年度から16年間にわたる「基本構想」の策定作業が進んでいます。私は、「習志野市の個性と強みを活かして、特色があり、そして、こういう街を目指す！という志のある基本構想とすべき」と具体例とともに強く主張しました。市民の皆様も「基本構想」にご関心を寄せていただいて、持続可能で豊かな街に向けた前向きなご意見を寄せていただければ幸いです。

### ② 水辺とともに豊かな街へ：谷津干潟の魅力向上の仕組みづくりを

この8月、谷津干潟公園の隣に「オービック・シーガルズ」（アメフトチーム）の練習場が完成予定です。この場所は、習志野市が「暫定使用」として貸出しています。私は、単に「貸して終わり」ではなく、行政も仕組みづくりをして、この場所の周辺をスポーツと自然を楽しむ空間にしていくべき、と主張しました。具体的には、周辺環境の整備、ふるさと納税を通じた地元スポーツチーム支援、谷津干潟の水辺に触れ合う場所の設置（谷津船溜）等といったものです。谷津干潟という習志野の「宝」を大事にして、ワクワクする取組を推進していきます。

### ③ 子どもにやさしい街へ：給食費、物価上昇への早急な対応を

まず、毎回取り上げている「義務教育の無償」原則（憲法第26条）の真の実現について、学習教材等の共用品化への予算措置（今年度で新規で実現）を踏まえて、学校運営協議会での対応の充実を要望しました。学校運営協議会とは、学校と地域住民等が協力して学校運営を協議する会議で、市立の全学校に設置されています。協議会の関係者に学校予算の全体像や保護者負担の軽減への理解を深めていただきながら、この取組の推進と必要な予算の確保につなげていくことが重要です。

次に、特別支援学校の中学部・高等部の市内設置について取組状況を確認したうえで、早期実現を要望しました。障がいのある児童・生徒が地域とともに学び育っていく環境を作るために、千葉県に対して文書の

形で要望を提出するように強く求めました。

最後に、学校給食の完全無償化が実現しない中、喫緊の課題として物価上昇による影響を提起しました。現在の物価高騰は現場の工夫で対応できる水準を超えており、保護者から対応を求める声を多くいただいています。完全無償化の早期実現を目指しつつ、臨時的対応として、物価上昇分に対し公費を早期投入するように強く要望しました。

#### ④住民が主役となる街へ：新習志野駅周辺「第2のまちびらき」を！

京葉線のダイヤ改正や沿線開発で、今、新習志野駅に注目が集まっています。駅開業当初（1986年）、幕張新都心構想との連動が意識されましたが、バブル経済崩壊とともに駅周辺の開発は停滞しました。

一方、駅北側に閑静な住宅街（人口約2万人）が広がり、駅南北にはスポーツ・福祉・公共施設があり、南側には大学と海があります。このような新習志野駅周辺の「資産」を踏まえて、**長期的かつ総合的な構想（ビジョン）と具体的な事業で「第2のまちびらき」をしていく絶好のチャンス！**と強く主張しました。市長は、「次期基本構想の策定において、新習志野駅周辺の今後のあり方も慎重な議論をする必要がある」と答弁しました。引き続き、この課題について粘り強く、前向きに、具体的な提案をしてその実現に取り組んでいきます。

### オンラインでの報告：毎月行っています！

毎月一回、オンライン（Zoom）で、活動報告や意見交換を行っています。市政や地方政治に関するご指摘やご提案も大歓迎です。開催については以下の Web サイトでご案内します。「聞くだけ」、「画面OFF」でも構いませんので、お気軽にご参加いただき、皆様のご意見や想いを寄せていただければ幸いです。

<https://www.omiya-kota.jp/meeting/>

駅南北をつなぐ歩道橋のイメージ



新習志野駅周辺の「第2のまちびらき」について、具体的な事業の一つとして、駅と秋津公園を直結させる歩道橋の新設を提案しています。将来投資として効果が高く、新しいまちづくりの一歩になります。

6  
大  
宮  
こ  
う  
た

会派代表の大宮は、議場では最前列の6番に座り、積極的に議員活動を行っています。

## 会派・所属議員の紹介

### 【会派】明日の習志野（あすのならしの）

2023年5月、ワクワクする習志野を創るために結成された会派。特定の政党や組織の支援は一切受けずに、**対話重視、現場主義、前向きな提案**を活動指針としている。

### 【所属議員】①大宮こうた

1980年7月生まれ、1期目。東京大学教養学部卒、米国シラキュース大学行政大学院修了。JICA（国際協力機構）勤務後、ワクワクする街づくりで習志野を盛り上げるため、完全無所属で23年4月の市議選で初当選。

## ともに、明日の習志野へ

日常的な発信はX（旧 Twitter）、Instagram、ブログ、Youtube 等で行っています。オフィシャルサイトのリンクからご覧ください。市政報告のバックナンバーもサイトからご覧いただけます。ご要望、ご意見等もお待ちしています。特に、一緒に習志野を盛り上げたいという方、習志野市政の現状や課題にご興味ある方、ぜひご連絡をいただければ幸いです。ともに、明日の習志野に向かって、習志野市政に前向きな変化をもたらしていきましょう！

【連絡先】✉ [info@omiya-kota.jp](mailto:info@omiya-kota.jp)

☎ 090-9130-9434



大宮こうたオフィシャルサイト

ともに、明日の習志野へ

大宮こうた  
後援会事務所